



2024年4月23日

## アクションプランの取組状況

令和5年度第3四半期（10月～12月）および第4四半期（1月～3月）のアクションプランの取組状況をご紹介します。

当社は、令和元（2019）年度から令和2（2020）年度に取り組む第1期事業計画（アクションプラン）および令和3（2021）年度から令和5（2023）年度に取り組む第2期事業計画（アクションプラン）を策定し、線区の活性化のため、地域の皆様と一体となって利用促進・経費節減に取り組んできました。

これまで5年間のアクションプランに対する地域の皆様のご理解とご協力に深く感謝を申し上げます。

※ アクションプランについては当社ホームページに掲載していますのでご参照ください。

### 1. 取組状況について

- 各線区の特徴をアピールするラッピングを施したH100形車両の運行にあわせ、見学会や試乗会を行ったほか、ラッピング車両を活用した乗車体験ツアーを実施しました。
- 根室市内在住の根室高校通学生を対象に、JR定期券全額助成の取組を開始しました。
- 公共交通の利用促進を図るため、地域住民向けに公共交通の利用方法等に関する講話を開催しました。
- 地域の皆様のご理解をいただき、ご利用の少ない駅の廃止やご利用の少ない列車の見直しを行い、経費節減に取り組みました。
- 地域の皆様のご理解とご協力に深く感謝を申し上げます。

### 2. 今後について

- 令和6（2024）年3月に国土交通大臣より受領した「事業の適切かつ健全な運営に関する監督命令」の内容を重く受け止め、単独維持困難線区については、次の3年が課題解決の最後の機会との認識に立ち、引き続き地域の皆様と一体となって徹底した利用促進・コスト削減等の取り組みを進め、令和8年度末までに、線区ごとに事業の抜本的な改善方策を確実にとりまとめ、地域の交通サービスを持続的に維持するための仕組みづくりに取り組んでまいります。

## 釧網線(釧路～網走間)

### 線路集中メンテナンスの実施

(10月23日撮影・浜小清水駅～原生花園駅)



知床斜里駅～網走駅間の約37キロにおいて、線路の維持に必要なメンテナンスを効率的かつ安全に施行するため、10月16～20日、23～27日の10日間、列車を運休して約4,500本のマクラギの交換作業を行いました。運休区間ではバス代行輸送を実施しました。

### ご利用の少ない列車の見直し

(3月25日撮影・摩周駅)



地域の皆様のご理解をいただき、3月16日のダイヤ改正で、ご利用の少ない朝晩の列車の見直しを実施しました。また、ダイヤ改正より釧網線にH100形気動車が運行することになりました。これにより大きな窓から釧路湿原や流水を楽しむことができます。

## 花咲線(釧路～根室間)

### 根室市によるJR通学定期券の助成

(10月31日撮影・根室駅)



根室市内在住の根室高校の通学生を対象とした、JR定期券の全額助成が令和5年度より始まりました。厚床駅、別当賀駅、落石駅、昆布盛駅、西和田駅の計5駅を対象に、現在19名の高校生がこの制度を利用して通学しています。

### 花咲線専用行先板の製作



3月16日ダイヤ改正から、釧路管内のキハ54形車両が花咲線を専用に行先板に運行することになりました。これに合わせて、地域の皆様の協力を得て、車両側面にある行先板について、花咲線をアピールするデザインにリニューアルしました。

## 石北線(旭川～網走間)

### 「石北本線2023クラフトビール列車の旅」の実施



11月5日、北見市と遠軽町は、地域資源を活用した「石北本線2023クラフトビール列車の旅」を実施しました。51名が参加し、列車内では地元の麦で作られたクラフトビール等を味わい、北見ではカーリング体験、遠軽ではジオパークで「黒曜石の誕生物語」等を見学しました。

### ご利用の少ない駅の廃止による維持管理費の節減

(3月15日撮影・愛山駅)



地域の皆様のご理解をいただき、3月16日のダイヤ改正で愛山駅を廃止しました。廃止前日(3月15日)には、愛別町主催でお別れセレモニーを実施したほか、地域の皆様で最終列車のお見送りを行いました。

## 宗谷線(旭川～稚内間)

### 子ども鉄道乗車体験の実施

(10月14日撮影・幌延駅)



10月14日と21日、宗谷総合振興局主催により「子ども鉄道乗車体験～公共交通に乗りよう!学ぼう～!」を実施しました。宗谷管内7市町村の小学生が2日間で72名参加し、稚内駅～幌延駅間で特急列車に乗車しました。

### H100形ラッピング車両の車両見学会の実施

(3月20日撮影・名寄駅)



3月20日、名寄駅において、H100形ラッピング車両の車両見学会を実施し、約150名が新しいラッピング車両を見学しました。また、地域のご当地キャラクターが集合し、見学会を盛り上げました。

## 富良野線(富良野～旭川間)

富良野線ラッピング車両で行く乗車体験学習ツアーの実施  
(11月25日撮影・上富良野駅、旭川運転所)



11月25日、JR富良野線連絡協議会と旭川市は、沿線の小学生を対象にH100形ラッピング車両で旭川駅～富良野駅間を体験乗車するツアーを実施しました。42名が参加し、旭川駅や旭川運転所等を見学したほか、富良野チーズ工房でチーズ作りを体験しました。

旭川駅⇄旭川冬まつり会場 無料シャトルバス運行  
(2月7日撮影・旭川駅)



旭川市は2月7日～2月12日、石狩川旭橋河畔で開催された「第65回旭川冬まつり」にあわせ、鉄道の利用促進を図るため、旭川駅と会場を結ぶ無料シャトルバスを運行しました。

## 根室線(滝川～新得間)

2024根室線カレンダーの製作



根室本線対策協議会は、令和4年度のフォトコンテストで入賞した15作品の写真載せた「2024根室線カレンダー」を製作しました。製作したカレンダーは、根室線関係市町村内の観光協会や飲食店等に配布し、根室線の更なる魅力発信を行いました。

地域住民向け講話会の開催  
(2月21日撮影・赤平市)



2月21日、赤平市は平岸駅周辺の住民を対象に地域公共交通に関する講話会を開催しました。当該地区専用の公共交通共通時刻表を制作し、根室線と他の公共交通機関との乗換え等、公共交通機関の利用方法を参加者60名に説明しました。

## 室蘭線(苫小牧～岩見沢間)

助成金を活用した日帰り旅行の実施  
(10月10日撮影・岩見沢駅)



10月10日、安平町の親睦団体「早来かしわ会」は、安平町のグループ旅行助成金を活用して「日本遺産『炭鉄港』にふれる早来かしわ会岩見沢旅行」を企画し、26名で室蘭線を往復利用する日帰り旅行を実施しました。

H100形ラッピング車両お披露目見学会の開催  
(2月12日撮影・苫小牧駅)



2月12日、室蘭線活性化連絡協議会は室蘭線の認知度向上のため、JR北海道の維持困難線区に関する東胆振首長懇談会と共同でH100形室蘭線ラッピング車両のお披露目見学会を開催しました。約150名が参加し、新型車両の車内を見学しました。

## 日高線(苫小牧～鶴川間)

一部列車を運休して線路集中メンテナンスを実施  
(11月7日撮影・勇払～浜厚真間)



鉄道施設を維持するために11月6日～10日、苫小牧駅～鶴川駅間で日中時間帯の一部列車を運休し、線路集中メンテナンスを実施しました。約1,800本の木製マクラギを交換して線路の状態を改善しました。

H100形ラッピング車両試乗会・お披露目見学会の開催  
(2月12日撮影・苫小牧駅)



2月12日、JR北海道の維持困難線区に関する東胆振首長懇談会は日高線の認知度向上のため、H100形ラッピング車両試乗会とお披露目見学会を開催しました。25名の沿線住民が新型車両の試乗を楽しみました。